



病院・救急

急病のとき

市川市急病診療所

急病診療所は、夜間や休日などの急病患者に応急処置を行っています。入院等の治療が必要な患者に対しては、当番病院等へ転送する体制をとっています。なお、処方されるお薬は原則として1日分となりますのでご了承ください。※健康保険証・子ども医療費助成受給券をご持参ください。

受診について

所内の感染拡大を防ぐため、マスクの着用・検温にご協力ください。また、状況により付添人数を制限させていただく場合がございます。

診療のご案内

診療日	診療時間	診療科目
月曜日～金曜日	20:00～23:00	内科・小児科
土曜日	20:00～23:00	内科・小児科・外科
日曜・祝日・年末年始	10:00～17:00 20:00～23:00	内科・小児科・外科

所在地・連絡先

大洲1-18-1 市川市急病診療・ふれあいセンター内 (大洲防災公園隣接地)

☎ 047-377-1222

※駐車場の入り方についてはこちらからご確認ください



問：診療時間内 急病診療所

☎ tel 047-377-1222

診療時間外 保健センター疾病予防課 (平日8:45～17:15)

☎ tel 047-377-4515

市川市休日急病等歯科診療所

日曜などの休日に、急に歯や歯肉が痛くなってお困りの方に応急処置を行っています。また、状態に応じて後方病院へ転送する体制を取っています。なお、処方されるお薬は原則として1日分となりますのでご了承ください。※健康保険証・子ども医療費助成受給券をご持参ください。

診療のご案内

診療日	診療時間	診療科目
日曜・祝日・年末年始 夏季休暇(8月13日～15日)	10:00～17:00	歯科

所在地・連絡先

大洲1-18-1 市川市急病診療・ふれあいセンター内 (大洲防災公園隣接地)

☎ 047-377-8888

※駐車場の入り方についてはこちらからご確認ください



問：診療時間内 休日急病等歯科診療所

☎ tel 047-377-8888

診療時間外 保健センター疾病予防課 (平日8:45～17:15)

☎ tel 047-377-4515

01. 子育てサポート

02. いちかわガイド

03. 妊娠したら

04. あかちゃんが生まれたら

05. 助成・支援

06. 相談

07. ほいくえん
ようちえん

08. 一時的な
あずけ先

09. あそびば

10. あんしん
あんぜん

11. 病氣・救急

あんしんホットダイヤル

市川市では、急な病気・ケガで困ったときの対応や、夜間・休日に診療してくれる病院の案内、健康や子育ての相談に、医師、保健師、看護師、臨床心理士などが応じます。**24時間、無休、通話料無料**の急病医療情報案内です。

相談内容

- 夜間・休日などに開いている病院、診療所などの案内
- 急な病気やけがの相談
- 健康や子育ての相談

※発熱相談については、あんしんホットダイヤルのほか、発熱相談医療機関等をご覧ください [こちらから\(千葉県ホームページ\)](#)

利用方法

あんしんホットダイヤルは、電話番号を通知する設定にしてからご利用ください。

連絡先： ☎ tel 0120-241-596 (市川市民専用)
☎ fax 0120-637-119 (言語・聴覚が不自由な方専用)

こども急病電話相談

お子さんの急な病気や心配な時、受診したほうがいいのか、様子を見ても大丈夫なのか、小児科医や看護師が電話で相談に応じます。千葉県で実施している小児救急電話相談事業です。

※相談は無料ですが、通話料は利用者負担となります。

また、あくまでも電話によるアドバイスであり、診断や治療はできませんのでご注意ください。

実施日時

毎日(19:00～翌8:00)

連絡先： ☎ tel #8000 (プッシュ回線の固定電話・携帯電話から)
☎ tel 043-242-0030 (ダイヤル回線、ひかり電話、IP電話から)

小児救急ガイドブック

生後1カ月～就学前までのお子さんの急病時に、ご家庭でできる応急処置方法や病院を受診するかどうかを判断するための”目安”を掲載した「小児救急ガイドブック」を市川市医師会の監修の下作成しました。

こちらに掲載しているのはあくまでも”目安”であり、絶対的な基準ではありません。緊急・重症の場合は迷わず119番通報をしてください。

ダウンロード

こちらから

問：保健医療課 ☎ tel 047-712-8641
☎ fax 047-712-8740



ONLINE QQ こどもの救急

夜間や休日などの診療時間外に、病院を受診するかどうかの判断の目安を提供しています。生後1カ月～6歳までのお子さんを対象としています。

「ONLINE QQ こどもの救急」へはこちらから(日本小児科学会ホームページ)



子どもの具合が悪くなったら

病院受診のポイント

- 機嫌はどうか
- おしっこは出ているか
- よく眠れるか
- 遊べるか
- 水分は取れているか

左記にあてはまれば慌てる必要はありません。翌日にかかりつけ医などを受診しましょう。その他の病院のポイント・看病のポイントは、小児救急ガイドブックに掲載しています。

熱が出たとき

38度程度までで、機嫌がよく遊んでいるときは解熱剤をあわてて使わず、水分補給やクーリングをしましょう。高熱だけで脳がダメージを負うことはありません。

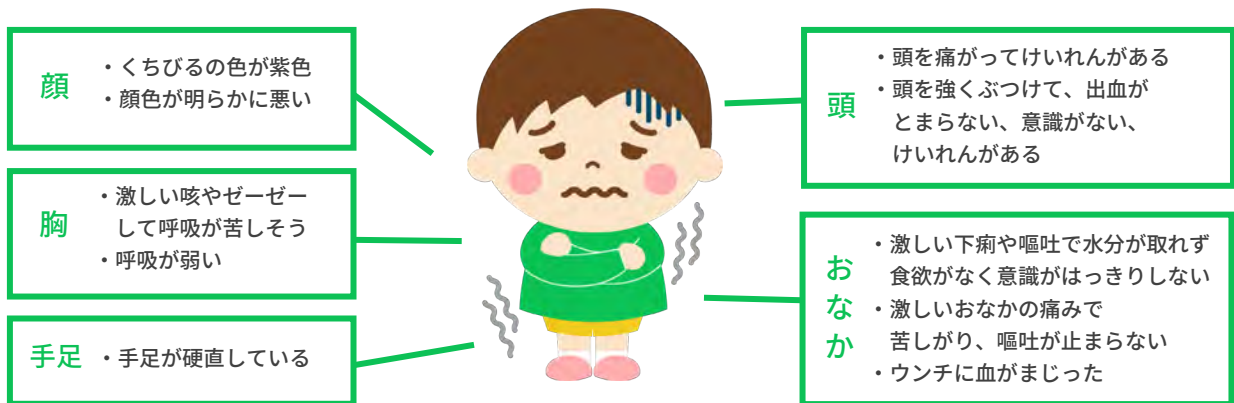
吐いたとき

吐いた後は口をすすぐだけにして、最低2時間程度は少量でも飲んだり食べたりさせないようにしましょう。水分補給は吐き気が収まってから(はいてから2時間ほどしてから)にしましょう。

下痢をしたとき

食欲があれば油の強いもの、繊維質の多いものを避けて食べさせましょう。あかちゃんや小さなお子さんの場合は水分補給を優先にしましょう。塩分・エネルギー補給にも気をつけましょう。

ためらわずに救急車を呼んでほしい症状



救急車を呼んだらこんなものを準備しておく便利です

- 保険証や診察券
- お金 ● 靴
- 普段飲んでいる薬 (おくすり手帳)
- 子ども医療費助成受給券

乳幼児の場合

- 母子健康手帳
- 紙おむつ
- ほ乳瓶
- タオル

そのほか、意識がおかしい、けいれんがとまらない、広範囲のやけどなど、いつもと違う場合、様子がおかしい場合にはためらわずに**119番に通報**してください。

救命処置の手順 (乳児/小児Ver.)

ダウンロード

こちらから



いざという時の応急手当

119番通報してから救急車が現場に到着するまでの平均時間は約10分です。その間に近くにいる人が適切な応急手当を行うことが大切です。通報内容により通報を受けた指令員が口頭で応急手当の指導をしますので、落ち着いて行動しましょう。

市川市では、いざという時のために救命講習会を実施しています。

受講対象者

市内在住・在勤・在学中の方で、中学生以上の方



講習の内容

- 普通救命講習Ⅰ : 主に成人を対象とした心肺蘇生法、大出血時の止血法
- 普通救命講習Ⅲ : 主に小児・乳児・新生児を対象とした心肺蘇生法、大出血時の止血法
- その他に、上級救命講習や外傷応急手当講習を実施しています

申込方法・日程等

市公式Webサイトよりご確認ください

こちらから

問: 消防局救急課  tel 047-333-2111 音声ガイダンス2番
 fax 047-333-8181

医療機関情報

市川市内の医療機関を市公式Webサイトにてご案内しています。掲載内容には変更が生じている場合がありますので、医療機関へ最新の情報をご確認ください。



[医療機関情報ページ](#)

[小児科診療機関](#)

[小児歯科診療機関](#)



問: 保健医療課  tel 047-712-8641
 fax 047-712-8740

